

憲法擁護
核兵器廃絶
狭山闘争勝利

■ 2014年 6月号 月1回発行 130号

■ 発行所：東京都港区芝浦3丁目2番22田町交通ビル
東京平和運動センター

■ 発行人：本橋 益男 TEL・FAX 03-5443-4110

東京平和運動センター ニュース

NEWS



目	次
東京平和運動センター議長挨拶	2
東京平和運動センター第26回定期総会	3
戦争をさせない 東京 1000人委員会発足集会	4
5.15 沖縄平和行進	5
狭山事件の再審を求める市民集会	5
三多摩平和運動センター総会	6
戦争をさせない 東京 1000人委員会当面の行動	6
活動日誌・当面の日程	7

東京平和運動センター議長

就任のあいさつ

畑 佳 幸



日頃より東京平和運動センターの諸活動にご理解とご協力を頂きまして感謝申し上げます。去る5月30日に行われました東京平和運動センター第26回定期総会において、ご承認を頂き議長に就任いたしました。出身労組は私鉄総連小田急バス労働組合です。これまで約4年間三多摩平和運動センターで議長を務めさせていただきました。今回はその上部組織の議長ということで大変重たい任務であると感じております。微力ではありますが構成組織の皆さんのご理解とご協力を得られるよう精一杯努力していく所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。

安倍政権が誕生して約1年半が経ちます。この間、原発推進や輸出、辺野古新基地建設、国家安全保障会議、特定秘密保護法強行採決、憲法9条・96条改悪、集団的自衛権行使容認、新武器輸出三原則など戦争のできる国づくりへの暴走ぶりは目に余るものがあります。このような人たちに政権を取らせてしまったことをわたしたちは深く反省しなければなりませんし、労働組合が足腰を強くし組織拡大をしていかなければならないのだろーと思います。

今国会で議論されている集団的自衛権の行使容認については、歴代内閣の解釈を真っ向から否定するものですし、日本が戦争に巻き込まれるほどの危険極まりないことだと思います。砂川闘争の東京地裁伊達判決では在日米軍基地があること自体、戦争に巻き込まれる危険があるとして違憲とさえ判断しています。残念ながらこの判決は日米の密約により最高裁に跳躍上告され憲法判断を曖昧にされてしまいました。

戦後69年間一度も戦争をしてこなかった。それは平和憲法があったからです。憲法前文には「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こる事のないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」とあります。多大な犠牲と大きな反省の上に作られたことは明確です。憲法を改悪することも許してはなりません、憲法を変えることなく解釈だけで自衛隊を海外に派遣し他国を支援させることが暴挙と言わなくてなんといえれば良いのでしょうか。新しく発足した戦争をさせない1000人委員会に結集し、政府の暴走を止めるための大きな運動を巻き起こしましょう。

最後になりますが、大変厳しい情勢の中でも、反戦平和、反核、反基地、人権、環境、護憲など多岐にわたる運動を、平和フォーラムや三多摩平和運動センターと連携しながら、人間の安全保障が確立される社会の構築を目指して、皆さんとともに前進していきたいと思ひます。共にがんばりましょう。

東京平和運動センター

第26回定期総会開催 5月30日

5月30日、東京平和運動センターは第26回定期総会を開催しました。

安倍政権が強引に「戦争への道」を突き進み、一方で、原発再稼働や海外輸出を狙う状況で、私たちの運動強化が求められる中、来賓として、小原・関東ブロック事務局長、道田・平和フォーラム副事務局長から連帯のあいさつを受けました。

冒頭、新規加盟団体として、全日本自治団体退職者会東京都本部（自治退東京）を承認、本郷会長が新規加盟のあいさつを行いました。

全農林、部落解放同盟、I女性会議、新運転、全自交などから、多くの補強意見も出されて、一年間の活動方針を決定しました。

なお、活動方針を補強するため、総会の場において、「戦争をさせない 東京1000人委員会」を東京地公労の仲間とともに発足させることについて、確認を行いました。

役員体制については、長谷川議長が退任し、畑佳幸・新議長（私鉄東京）、桐田達也・新事務局長（自治労東京）をはじめとする新たな役員体制を確認しました。



退任した長谷川議長

総会終了後には、早速「戦争をさせない 東京1000人委員会」の発足集会在、同じ会場で開催され、総会代議員をはじめ多くの皆さんが参加しました。

〈詳細別掲〉

2014年度東京平和運動センター役員

議長	畑 佳幸	私鉄東京連絡会
副議長	若林 克俊	三多摩平和センター
副議長	宮崎 昌治	東交
副議長	関 久	個人会員
事務局長	桐田 達也	自治労東京
〃 次長	本橋 益男	個人会員
常任幹事	中條 貴仁	自治労東京
〃	石川 雅通	私鉄東京連絡会
〃	高橋 敏行	全水道・東水労
〃	土井 彰	東京教組
〃	富崎 豊和	都高教
〃	鎌田 博一	国労東京地本
〃	長谷川三郎	解放同盟東京都連
〃	高橋フミ子	I女性会議
〃		自治退東京
〃	田中 泰伸	三多摩平和センター
会計監査	大森 直史	東京一般労組
〃	高塚 昌宏	日放労技術系列
相談役	本郷 真一	元議長



総会終了後、決意を述べる畑・新議長
宮崎副議長、畑議長、桐田事務局長、
若林副議長〈向かって左から〉

「戦争をさせない

東京 1000 人委員会」発足集会

5月30日

5月30日、「戦争をさせない東京 1000 人委員会」の発足集会が開催され、安倍政権のめざす「戦争のできる国」、集团的自衛権行使の容認に反対し、全国の仲間とともに東京の地から行動することを確認しました。

集会に先立ち、東京平和運動センターの桐田事務局長が、この会の設置趣旨として、

下記「戦争をさせない東京 1000 人委員会の発足にあたって」を提案。全体で承認しました。

代表に選任された、畑代表（東京平和運動センター議長）が決意表明を行いました。



つづいて、戦争をさせない 1000 人委員会の事務局長の内田雅敏弁護士から、全国各県で取り組まれている組織づくりが東京でも実現したことへの期待が述べられるとともに、安倍政権の危険な動向についての厳しい批判が訴えられました。

桐田事務局長から、当面する中央行動と各駅頭での署名活動が提起され、東京地公労から望月・中南地協事務局長が地域での闘いを担う決意を表明しました。また、東京全労協の瀬瀬議長から連帯の決意表明を受けました。

最後に、副代表で東京地公労の宮本議長の決意表明と団結ガンバローで閉会しました。



「戦争をさせない東京 1000 人委員会」 の発足にあたって

安倍政権は憲法 9 条の空文化、「戦争のできる国」めざして、「集团的自衛権」行使の合憲化を、強引に推し進めています。

この動きに断固反対するため、作家の大江健三郎さんらが呼びかけ、「戦争をさせない 1000 人委員会」が発足し、大きな広がりをつくり、「戦争をさせない全国署名」や諸行動などが取り組まれています。

この呼びかけに応え、東京平和運動センターと東京地公労は「東京の地」における取組の推進を図り、担っていくために「戦争をさせない東京 1000 人委員会」を立ち上げることとしました。

「戦争をさせない東京 1000 人委員会」は東京平和運動センターの加盟団体・会員と東京地公労で構成し、その他の平和を求める諸団体と連携して活動します。

その目的を達成するため、

- 1 「戦争をさせない全国署名」を、全力で取り組みます。街頭・地域で市民に呼びかけて署名の成功を取り組みます。
- 2 「戦争をさせない 1000 人委員会」などの呼びかけに応え、中央行動を全力で取り組みます。
- 3 その他、時期に応じた諸行動を取組みます。
- 4 所要の財源については、分担金・寄付金としますが、当分の間は東京平和運動センター平和基金から繰り出し、活動資金に充てることとします。
- 5 「東京 1000 人委員会」は東京平和運動センター幹事会に東京地公労の代表を加えて、運営を図ります。

代表	畑	佳幸	〈東京平和運動センター〉
副代表	宮本	知樹	〈東京地公労〉
同	若林	克俊	〈三多摩平和センター〉
同	宮崎	昌治	〈東京平和運動センター〉
同	関	久	〈 同 〉
事務局長	桐田	達也	〈 同 〉
事務局次長	本橋	益男	〈 同 〉

復帰 42 年

5. 15 沖縄平和行進

東京と三多摩から 80 名

豪雨のなかを行進・集会に参加

復帰 42 年を迎えた沖縄で、今年も第 37 回平和行進が県内外から、2100 名が参加して行われました。5 月 16 日朝、東、西、南各コースの平和行進団が一同に会し、辺野古の浜(名護市)で出発集会が行なわれました。

東京からの参加者は、最終日を迎えた 18 日朝に宜野湾市役所前で合流し、世界一危険な普天間基地を行進しながら包囲する行動に取り組みました。降りしきる雨の中、「普天間基地を即時閉鎖せよ」「辺野古新基地建設反対」とシュプレヒコールを連呼し、基地のない平和な沖縄を実現させようとする決意と日本が再び戦争への道を歩まないよう力を尽くしていくことを誓い合いました。



午後に予定された「5・15 平和とくらしを守る県民大会」は豪雨のため、宜野湾海浜公園屋外劇場から隣接する野球場に会場を変更し、時間も短縮して行われました。大雨が降りしきる空に何度となくこぶしを振りました。

辺野古新基地建設反対

「へり基地反対協」と現地で交流



東京平和運動センターの参加者は、17 日に那覇空港からそのまま辺野古に向かい、現地テントで座り込みを続ける、へり基地反対協の皆さんとの交流を行いました。安次富代表にカンパを贈り、辺野古の海を守るための連帯を確認しました。

5. 23 狭山事件の再審を求める市民集会

日比谷野外音楽堂

不当逮捕から、本年で 51 年目を迎えた 5 月 23 日、日比谷野音で「5. 23 狭山事件の再審を求める市民集会」が開催されました。

集会には冤罪当事者が一堂に会し、袴田事件・袴田巖さん、布川事件・



杉山卓男さん、桜井昌司さん、足利事件・菅家利和さん、氷見事件・柳原浩さんらがそれぞれの立場から、狭山事件の再審実現と無罪判決を訴えました。も参加し、アピールをしました。

集会後、狭山東京実行委員会の旗のもとデモ行進し、長谷川三郎・解放同盟都連委員長がまとめ、長谷川信康実行委員会議長の団結ガンバローで解散しました。



集会で挨拶する袴田さんとお姉さん

当面する都内各地の取り組み

●狭山事件の再審を求める東京北部学習集会

6 月 11 日 午後 6 時 30 分開始
練馬区役所内

●次は狭山だ！再審開始を！墨田集会

6 月 20 日 午後 6 時 30 分開会
墨田区社会福祉会館 3 階

●狭山江東地区集会～映画「SAYAMA」上映会

7 月 11 日 午後 6 時開会
江東区総合区民センター

三多摩平和運動センター

第16回総会開催 5月23日

三多摩平和運動センターは5月23日に第16回定期総会を開催し、新年度活動方針・役員体制などを決定しました。東京平和運動センターからは長谷川議長に参加頂き、連帯の挨拶を受けました。

今回の総会は、昨年末の特定秘密保護法の強行可決や現在緊迫している集団的自衛権行使容認の合憲化など、安倍政権の暴走が強まる中で開催されました。全国的には、危機感を共有する多くの著名人・識者が立ち上がり、「戦争をさせない1000人委員会」が結成され、「全国署名」をはじめとした取り組みを展開しています。

三多摩平和運動センターは、6月7日に「憲法破壊の安倍暴走政権ストップ！三多摩集中行進」に取り組みました。あいにく大雨警報が出る中での取り組みとなりデモは中止しましたが、4コースの集合会場でそれぞれ集会を開き、「安倍暴走政権ストップ」の意思統一を行いました。4コース合計の参加者は約300名でした。

総会で選出された三役体制は以下のとおり。

議長 田中 泰伸（国労八王子）
副議長 鵜沢 健一（私鉄西・立川バス）
〃 石野 一（自治労東京・三鷹社協）
事務局長 若林 克俊（専従・自治労小金井市職）



署名を呼びかける田中新議長

5月26日、立川駅頭で、「戦争をさせない全国署名」の取り組み。約130名の署名を集めました。

戦争をさせない東京1000人委員会

当面の行動

駅頭宣伝・署名行動

5月26日（月）18：00～19：00

立川駅前

6月19日（木）18：00～19：00

立川駅前

6月24日（火）18：00～19：00

田町駅前

6月30日（月）18：00～19：00

北千住駅前

6月30日（月）18：00～19：00

錦糸町駅前

* 西北地区・日時未定

中央行動

6月13日（金）昼12時から

場所：衆議院第二議員会館前

6月17日（火）午前8時から

場所：首相官邸前

※閣議は火・金の8時台、あるいは9時台に行われています。

6月19日（木）18時30分から

安倍政権は民衆の声を無視するな！

6.19院内集会

場所：衆議院第一議員会館大会議室

講師：前泊博盛さん

（沖縄国際大学教授、

元 琉球新報論説委員長）

※集会終了後（20時ころ）から官邸前で抗議行動を行う予定です。

6月20日（金）午前8時から

場所：首相官邸前

※閣議は火・金の8時台、あるいは9時台に行われています。

活動日誌

- 05.03 憲法記念集会 (13:30 日本教育会館)
 05.15～18 5.15 沖縄平和行進
 (東京派遣団 17～19)
 05.16 狭山映画 西北上映会 (18:30 豊島
 区民センター)
 05.23 三多摩平和運動センター定期総会
 (18:30 三労会館)
 05.30 東京平和運動センター常任幹事会
 (15:30 東交会議室)
 定期総会 (16:30 東交会議室)
 05.30 「戦争をさせない東京 1000 人委員会」
 発足集会 (17:30 東交会議室)
 06.03 「戦争をさせない 1000 人委員会」
 講演集会 (18:30 日本教育会館)
 06.06
 06.11
 06.12 「戦争をさせない」全国署名提出
 行動・全国集会 (18:30～日比谷野外
 音楽堂)
 06.13 「戦争をさせない」国会前緊急行動
 (12:00～衆議院第 2 議員会館前)

今後の日程

- 06.17 「戦争をさせない」官邸前緊急行動
 (08:00～官邸前)
 06.19 戦争をさせない 1000 人委員会院内
 集会・抗議行動
 (18:30～衆議院議員会館)
 06.20 「戦争をさせない」官邸前緊急行動
 (08:00～官邸前)
 06.20 再審開始を！墨田集会
 (18:30 墨田区社会福祉会館 3 階)
 06.21～22 日韓市民「歴史 NGO 大会 in 東京」
 (在日本韓国 YMCA)
 06.28 川内原発を再稼働させるな！さよう
 なら原発 6.28 集会 (13:00～明治公園)
 07.03 東京平和運動センター常任幹事会
 (16:00 東交会議室)
 07.03 戦争をさせない 1000 人委員会院内集
 会・抗議行動 (18:30～会場未定)

- 07.09 TPP 問題連続講座 (18:30～連合会館)
 07.11 狭山江東地区集会～映画「SAYAMA」
 上映会
 (18:00 江東区総合区民センター)
 07.12 新潟・中越地震 7 周年、柏崎刈羽原発
 問題集会 (柏崎市)
 07.17 戦争をさせない 1000 人委員会院内集
 会・抗議行動 (18:30～会場未定)
 07.27 被爆 69 周年原水禁世界大会福島大会
 (福島市)
 07.31 戦争をさせない 1000 人委員会院内集
 会・抗議行動 (18:30～会場未定)
 08.04～06 被爆 69 周年原水禁世界大会広島大会
 (広島市)
 08.07～09 被爆 69 周年原水禁世界大会長崎大会
 (長崎市)
 08.09 平和の灯をヤスクニの闇へキャンドル
 行動 (韓国 YMCA)
 08.15 戦争犠牲者追悼・平和を誓う集会
 (11:55～千鳥ヶ淵戦没者墓苑)

ポレポレ東中野で上映中 (延長決定)

SAYAMA 見えない手錠をはずすまで

毎日 1 回上映 6/20 まで 2:10 (上映)
 6/21～ 15:50 (上映)

☆舞台挨拶・トークショー決定！

6/20 (金) 12:10 の回上映後

鎌田慧 (ルポライター)、金聖雄 (本作監督)

6/21 (土) 15:50 の回上映後

桜井昌司 (布川事件冤罪被害者)、金聖雄 (本
 作監督)

6/22 (日) 15:50 の回上映後

菅家利和 (足利事件冤罪被害者)、金聖雄 (本
 作監督)

7/5 (土) 15:50 の回上映後

小室等 (音楽家)、金聖雄 (本作監督)

ポレポレ東中野

(JR 東中野駅西口 駅前)

中野区東中野 4-4-1/ポレポレ坐ビル地下

03-3371-0088

